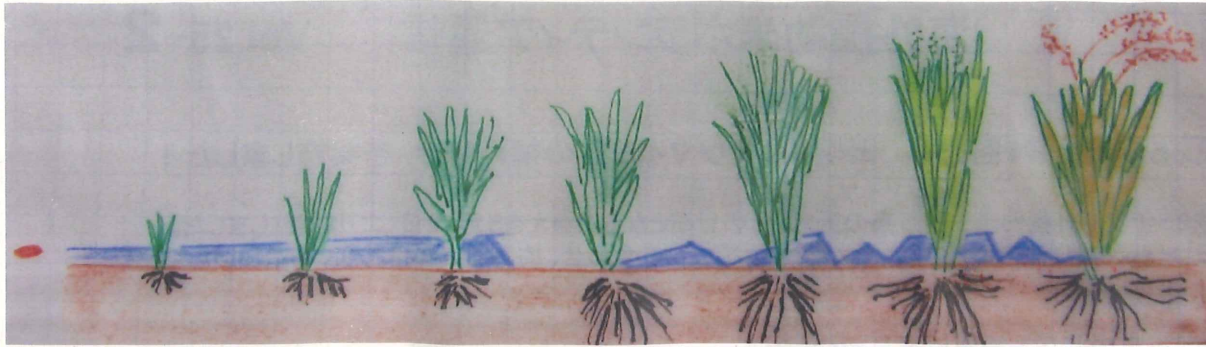


稲の生育状況



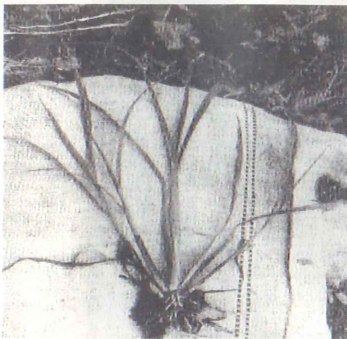
種まき	田植え	有効分げつ期 ^{ぶん}	幼穂形成期 ^{ようすいけいせい き}	出穂期 ^{しゅつすいき}	成熟期 ^{せいじゅくき}	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
中	下	上	中	下	上	中

※分げつとは？…茎から側枝ができること。穂のつく側枝ができるものを有効分げつと

田んぼに生える雑草

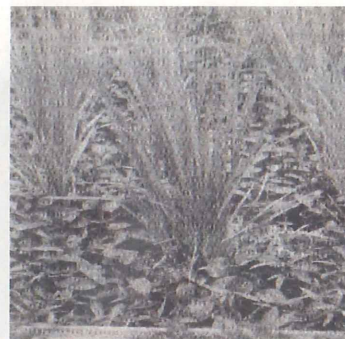
稲に害を及ぼす代表的な草が「ヒエ」や「コナギ」です。これは、どちらも稲が必要とする栄養分を吸い取って稲の育ちを悪くしてしまいますので、しっかり雑草を取りましょう。

ヒエ



稲より生育が早いので、大きくなったらよく目立ちます。穂ができる時期になると、色や形が稲と異なるので区別が付きやすくなります。

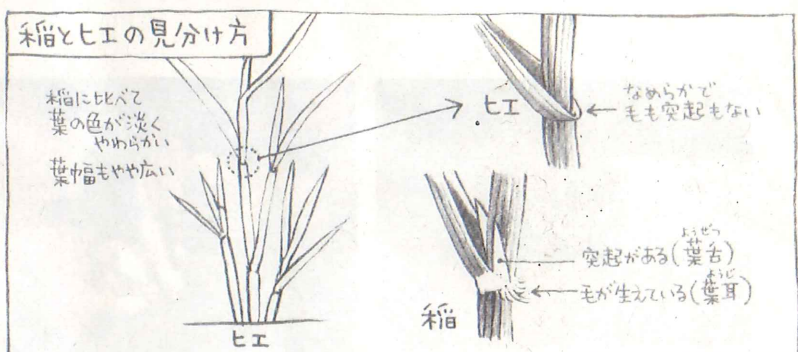
コナギ



水面に繁茂する雑草です。ハート型の葉で、紫の花をつけます。

稲とヒエはとても似ています。間違っ取らないように、見分け方を覚えましょう。

除草機による草取り



除草機を使うと、田の水が濁り、その濁りが沈んでいくときに芽生えたばかりの雑草に泥が降り積もります。こうなると、草には光が当たらず成長をストップさせることができます。

そして、除草機を使った後は、小さな草が水面に浮かんでいるのを見ることができます。これは、除草機の回転爪によって抜かれた草です。

でも、除草機は、草が大きくなったら効果がありません。皆さんの手による除草が必要となってきます。